

ちょうなん

第177号

2021

11

ぎかい

議会だより

マイナンバーカード普及促進



会場風景

長南 第1回 つなぐ市

令和3年10月2日(土)
農村環境改善センター

移住者のサポート



CONTENTS (主な内容)

- 第3回臨時議会・議会全員協議会…………… 2
- 第3回定例議会…………… 3
- 7人の議員が町政を問う（一般質問）… 6

今月号の表紙

『つながる』をテーマに、お菓子や地産品販売、移住相談などのブースが出店し、たくさんの方が参加していました。主催者は町民を中心とした有志団体である、「ほぼ道の駅ちょうなんプロジェクト」です。

第3回
臨時議会農業委員会委員
8名を任命同意

令和3年第3回臨時議会は、7月21日に招集され、1日の会期で開きました。

この議会では、町長から提出された、農業委員の任命同意8件について審議しました。審議の結果、全ての議案において、全員が賛成し、原案のとおり同意しました。

本案は、委員の任期が令和3年7月28日に満了することに伴い、適任者として8名の方々を任命したい旨の提案がありました。なお、任期としては、令和3年7月29日から3年間です。

議会全員協議会

8月11日

長南町過疎地域持続的
発展計画の原案につい
て

過疎地域持続的発展計画については、6月の全員協議会で概要及び構成内容の素案説明があり、今回の協議会では、事業計画を中心に原案の説明を受けました。

今回の協議会で挙げられた質疑や意見は、次のとおりです。

- ・ 過疎対策事業債
- ・ インフラ老朽化対策対策事業
- ・ 防災拠点におけるWiFi環境 など

庁舎建設概要について

役場本庁舎の建設については、4月の全員協議会で、骨格内容や計画などの説明がありました。

今回の協議会では、

実施計画状況の説明があり、概要及び今後の予定等の説明を受けました。

説明のあった概要、及び挙げられた質疑や意見等は次のとおりです。

● 構造

鉄筋コンクリート
(一部、鉄骨造)

『官公施設の総合耐震計画基準』を満たした構造

● 建築計画

・ 現庁舎の耐震強度不足、バリアフリー未対応などの課題に対応した。

・ エレベーターや多目的トイレなどに、ユニバーサルデザインを導入し、来庁者が利用しやすい庁舎とした。

・ 感染症対策として、内部壁面に抗ウイルス内装材を使用した。

● 質疑・意見等

・ 非常用電源の電氣量と稼働時間

・ 停電時のエレベーター稼働

・ 太陽光発電

・ フリーアドレス制の導入 など

用語解説

フリーアドレス

職員が個々の自席を持たず、働く場所を自由に選択できるオフィススタイルのこと

→ 建設庁舎

← 既存庁舎分館



庁舎建設イメージ

について、リングロー(株)代表取締役の碇敏之氏、長南集学校長の鈴木陽子氏、再生工場業務統括責任者の高橋広典氏の3名から説明がありました。

昨今のコロナ禍の状況により、パソコンの需要が伸びており、パソコンの再生工場として活用することであり、ユース機能を拡張することができるので活用したいというものです。

挙げられた質疑や意見は次のとおりです。

- ・ 工場の稼働時間
- ・ パソコンの無償での引き取り
- ・ 町の協力体制
- ・ 地元の雇用
- ・ 騒音 など

9月9日

旧長南小学校跡地の西側校舎活用提案について

旧長南小学校跡地の西側校舎の活用提案に

一般会計決算をはじめ 各会計決算を認定

第3回 定例議会

全ての議案で
認定・可決・同意に

令和3年第3回定例議会は、9月7日に招集され、15日までの9日間の会期で開きました。

この議会では、町長から提出された、令和2年度各会計決算認定をはじめ、条例の制定、条例の一部改正、補正予算、過疎地域持続的発展計画の制定、教育委員会教育長及び委員の任命同意の計17議案のほか、議員発議について審議し、原案の通り認定・可決・同意しました。

また、一般質問は7人の議員が行いました。詳細については、6ページから掲載しております。

令和3年長南町議会第3回定例議会 議決結果

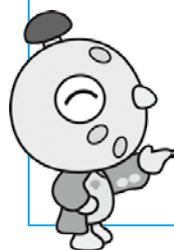
議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
決算認定			
認 定 第1号	令和2年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 63 億 8,946 万 4,251 円 歳出総額 60 億 333 万 7,326 円	認 定 賛 (9) 否 (1) 和田 欠席 板倉、松崎
	反対討論 主要な計画は全て自前で作成し、策定を（和田） 子どものインフルエンザ予防接種費用の助成、子どもたちの給食費の主食、副食費を無料にしたことなど子育て支援には優れていますが、第5次総合計画及び第2期総合戦略は策定支援業務委託をしています。主要計画は全て自前で作成する努力をすべきです。 賛成討論 一般会計決算認定に賛成します（林） 新型コロナウイルス感染症対策として、特別定額給付金事業、地域応援券発行事業、非接触型体温計配布事業等を積極的に実施し、災害復旧事業へ着実に取り組み、あらゆる世代が安心して健やかに暮らすことができる、まちづくりに取り組んだ内容となっていることから、賛成いたします。		
認 定 第2号	令和2年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 11 億 1,282 万 9,849 円 歳出総額 10 億 5,660 万 4,046 円	認 定 賛 (11) 否 (1) 和田
	反対討論 子どもの均等割はなくすように（和田） 国庫補助金の増額を国に求め、加入者が払えるような国民税に引き下げるべきです。子どもの均等割は就学前の子どもだけでなく、均等割をなくして子育て支援を行うべきと考えます。 賛成討論 住民の健康を守る予算（岩瀬） 国民健康保険制度は、県が財政運営の責任主体となり、町は県が決定した納付金に見合った保険料を設定、徴収して県に納付をしています。子どもの均等割制度は、町の財政状況を鑑み、法改正による軽減措置を踏まえて行う予定であり、決算内容は町が事業を行うための必要な経費だと思われるので、本決算につきまして認定することに賛成いたします。		
認 定 第3号	令和2年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 1 億 2,652 万 2,662 円 歳出総額 1 億 2,548 万 1,274 円	認 定 賛 (11) 否 (1) 和田
	反対討論 保険料を引き下げるべき（和田） 保険料は均等割が2,400円、所得割が0.5ポイント、1人当たりの保険料は5,091円値上げされました。年金は上がり、減らされるばかりなのに、保険料は上がるばかりです。多くの町民は保険料を引き下げてほしいと願っています。 賛成討論 保険料の軽減措置は継続（御園生） 後期高齢者医療制度については、千葉県後期高齢者医療広域連合が主体となって事業運営をしています。保険料額の決定や医療機関への給付費の支払い等は県下一体となって行っており、創設時から保険料の軽減措置が講じられ継続されていることから、決算認定することに賛成します。		

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
認 定 第4号	令和2年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 11 億 1,731 万 4,514 円 歳出総額 10 億 8,766 万 7,068 円	認 定 賛 (11) 否 (1) 和田
	反対討論 保険料が高すぎて払えない（和田） 介護保険料が高すぎて、年金から差し引かれ残りがなくなってしまうので、生活していけないという声がたくさん寄せられています。保険料の引下げを求めます。 賛成討論 円滑で安定した保険運営に努力（河野） 低所得者に対する介護保険料の軽減措置が行われ、介護給付費は3か年の計画の範囲内であり、準備基金の取り崩しも計画額より抑えられ、円滑な安定した保険運営に努められていることから、決算認定に賛成するものです。		
認 定 第5号	令和2年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 8,642 万 222 円 歳出総額 7,616 万 9,157 円	認 定 賛 (12) 否 (0)
認 定 第6号	令和2年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 2 億 2,635 万 2,788 円 歳出総額 2 億 2,133 万 8,040 円	認 定 賛 (12) 否 (0)
認 定 第7号	令和2年度長南町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について	事業収益 6 億 545 万 8,074 円 事業費用 6 億 46 万 7,023 円	認 定 賛 (12) 否 (0)
条例の制定・一部改正			
議 案 第1号	長南町過疎地域持続的発展特別事業基金条例の制定について	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行されたことに伴い、基金の積立てを行うため、新たに条例を制定するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第2号	長南町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	「長南町過疎地域持続的発展計画」において定められた産業振興促進区域内の業種に対して、継続的な支援を引き続き行うため、新たに条例を制定するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第3号	長南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律が一部改正されたことに伴い、条例の一部を改正するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
補正予算			
議 案 第4号	令和3年度長南町一般会計補正予算（第4号）について	歳入歳出に 6 億 172 万円を追加、予算総額を 52 億 7,981 万 7 千円に（庁舎建設工事、新型コロナウイルスワクチン接種に関する経費 外）	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第5号	令和3年度長南町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出に 1,617 万 6 千円を追加、予算総額を 11 億 6,542 万 9 千円に（支払基金交付金の返還金 外）	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第6号	令和3年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に 663 万 2 千円を追加、予算総額を 7,593 万 2 千円に（人件費、空気清浄機のリース料 外）	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第7号	令和3年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に 121 万円を追加、予算総額を 2 億 2,321 万円に（施設修繕料）	原案可決 賛 (12) 否 (0)

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
その他			
議 案 第8号	長南町過疎地域持続的発展計画を定めることについて	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第1項の規定により、定めるもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
	賛成討論 マイナンバーカードの推進は慎重に（和田） 過疎地域持続的発展計画でマイナンバーカードの推進が位置付けられています。国や企業などに集積された個人のデータが、本人の知らないところでやり取りされ、本人に不利益な使い方をされないよう、情報漏洩に留意して賛成します。		
人事案件			
議 案 第9号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	糸井仁志氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を教育委員会教育長に同意した	同 意 賛 (12) 否 (0)
議 案 第10号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	金木武信氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を教育委員会委員に同意した	同 意 賛 (12) 否 (0)
議員発議			
発 議 第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	今後も地方税財源が確保されるようにするため、関係各大臣へ意見書を提出するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)

（※）議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。

<div> <div>21日</div> <div>20日</div> <div>14日</div> <div>5日</div> <div>10月</div> <div>28日</div> <div>27日</div> <div>9日</div> <div>8日</div> <div>7日</div> <div>9月</div> <div>26日</div> <div>25日</div> <div>11日</div> <div>4日</div> <div>8月</div> </div> <div> 千葉県後期高齢者広域連合会 全員協議会 議会広報特別委員会 全国町村議員会館 臨時評議員会 町村議会議員互助会 代議員会 都道府県会長会 議会広報特別委員会 長生郡市広域市町村圏組合 定例会 長生郡市広域市町村圏組合 決算審査特別委員会 各常任委員会 議会全員協議会 第3回定例会（15日） 九十九里地域水道企業団理事会 議会運営委員会 議会全員協議会 ICT推進検討委員会 </div>				議長・議員が出席または 参加した主な行事



ここが聞きたい！

7人の議員が一般質問を行う

定例会の2日目及び3日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。
件名について掲載いたします。

なお、一般質問は町政全般について、希望する議員が質問や提言を行うもので、制限時間は1人につき1時間です。

丸島 なか 議員

P7

- ☐ 子宮頸がんの予防ワクチンについて
- ☐ ヤングケアラーについて
- ☐ 笠森霊園事業について

加藤 喜男 議員

P8

- ☐ 水稻薬剤散布について
- ☐ 公共施設におけるインターネットの環境について
- ☐ 公園整備等運営について（大型観光バスの通行）

森川 剛典 議員

P9

- ☐ 旧長南小学校の再整備とその関連について

和田 和夫 議員

P10

- ☐ 太陽光発電所について
- ☐ 小中学生の通学路について
- ☐ 国民健康保険税の子どもの均等割について

大倉 正幸 議員

P11

- ★ 健康診断について
- ☐ 西部工業団地計画跡地について

河野 康二郎 議員

P12

- ☐ マイナンバーカードについて
- ☐ デジタル改革について
- ☐ 地域づくりの取り組みについて

岩瀬 康陽 議員

P13

- ☐ 農政について
- ☐ 子育て支援について

町政を問う

一般質問は、質問者本人の原稿をそのまま掲載しています。

☐印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。
詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

子宮頸がん 予防ワクチンについて

対象者に通知しています



丸島なか 議員

問 子宮頸がんや
予防ワクチンの

接種情報の提供はどう
行っていますか。接種
率や承認されてから何
人の方が接種したか、
接種された方で副反応
は確認されているか、
町ホームページへの掲
載状況を伺います。

健康保険課長

年度当初に、対象者
に厚生労働省作成の
リーフレットを通知し
ています。今年度では
対象者21名中、希望者
が1名であり接種率は
4・7%です。令和2
年度は対象者25名で希
望者はいませんでし

た。平成25年度に定期
接種となつてから計4
名の方が接種を受けて
おり副反応は出ていま
せん。

町ホームページの掲
載は、今後厚生労働省
にて見直しの検討後、
国や県から町に下りて
きた際に案内します。

**学校のがん
教育について**

問 文部科学省は
がん教育の実施

状況について、全国の
調査結果を公表し約6
割が平成29年度にがん
教育を実施しました。
文科省では、新しい指
導要領の中で、中学校
では令和3年度から全
面実施が盛り込まれま
したが、町の実施状況
を伺います。

思春期健康教室
等を開催

学校教育課主幹

専門的な知識を持つ
た方に思春期健康教室
の講師の依頼をして、
子宮頸がんについても
必要な知識として学習
しています。また、今
年度より中学校は教科
書も改訂され、保健体
育科の教科書にはがん
予防についての項目が
追加され学習していま
す。

**ヤングケアラー
について**

問 日本ケアラー
連盟では、大人

が担うようなケア責任
を引き受け、家事や家
族の世話等を行っている
18歳未満の子供をヤ
ングケアラーと定義し
ています。

本町のヤングケア

ラーの現状を伺いま
す。また、該当する子
がいた場合の支援内容
等を伺います。

関係機関と
連携して対応する

学校教育課長

現在までのところ、
ヤングケアラーについ
ての報告はありません。

福祉課長

関係機関と連携し、
どのような支援を必要
としているのか等を確
認し対応して参ります。

**笠森霊園合葬墓
建設について**

問 平成29年9月
定例会で、笠森

霊園に低料金で利用し
やすい町営の合葬墓に
ついての考えを伺いま
した。当時の答弁は、

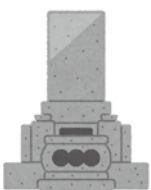
「少子高齢化が進む昨
今、承継者がいない事
例が多く永代にわたり
供養を行う合葬墓の需
要が増えているので、
今後検討して参りま
す。」というものでし
た。

検討された内容につ
いて伺います。

継続的に調査を実施

建設環境課長

合葬墓を建設した先
進地への聞き取り調査
を行いました。平成
29年10月の台風21号、
令和元年10月の大雨に
よる災害復旧に取り組
んできたこともあり、
進捗は遅れています。
しかし、現在も先進
地を視察するなど、継
続的に調査は実施して
います。



ドローンでの 薬剤散布の状況は

地方創生臨時交付金を活用して補助



加藤喜男 議員

問

今年度からドローンによる水稲薬剤散布を行ったが、ドローンの活用経緯、町からの補助金の状況、初めてドローン散布で町に何らかの要望があったかお聞きします。

農地保全課長

令和元年度に各ドローンメーカーによるデモ飛行や説明を受け機種選定をしました。令和2年度には、国の補助金を町農業推進協議会で受け、約30haの2か所の散布を実際に行い、有効性について検証しました。また、

令和2年10月末からはオペレーター養成講習を行いました。

補助金については、町からは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、6つの農事組合法人、4人の認定農業者を合わせて10経営体に補助を行いました。購入費用については

は、国から1機当たり、約100万円の補助があり、町からは245万8千円の補助をしました。ドローンの総額が、約345万9千円であったことから、ほぼ補助金で導入することができました。

要望については、バッテリーの数が多いうが効率的に散布を行えることから、もう少しほしかったという話を聞いています。

無料インターネットWi-Fiの整備は

問

市原市の千葉県循環器病センターのホールではWi-Fiが使えることから、来院者は待ち時間にスマートフォンなどに無料のインターネットに接続し、待ち時間を有効に使っています。

本町でも、役場本庁舎や公民館、保健センターなどで無料のインターネットが使えることが望まれますが、状況についてお聞きします。

新庁舎の建設に 合わせて

総務課長

役場庁舎のWi-Fiは公衆用無線LANについては、NTTグループの提供により、平成27年6月から60分間無

料のアクセスポイントを庁舎本館1階の住民ホールへ設置し、来庁される方の利便性を図っています。利用できる範囲は、本館1階と2階の一部です。

今後につきまして、新庁舎の建設と合わせて検討したいと考えています。

用語解説

Wi-Fi(ワイファイ)

無線で通信する端末がお互いに接続可能になる方式(規格)の名称のこと。スマホ・パソコン等でインターネットに無線で接続することが出来る。

大型観光バスに支障が

問

野見金公園に向かう町道は、

枝木により大型観光バスの交通に支障があると町民の方から話がありました。確認したところ、大型観光バスの

通行に支障があり、通れる状況にはありませんでした。

民地の枝木は調整中です

建設環境課長

野見金公園に通じる道路については、来園者等が安全かつ快適に走行できるよう維持管理を心がけています。現状は、美化作業員による道路側溝の清掃や道路脇の草刈り、舗装の修繕などを実施しています。

交通に支障がある枝木等は、高所作業車等が必要となりますので、業者に委託して伐採作業を実施しています。

民地から伸びている枝木については、所有者に伐採をお願いするなど、調整中のところもあります。今後も適切な維持管理に努めてまいります。

旧長南小学校の再整備を

体育館は修繕して経過観察中



森川剛典 議員

問

現在の旧長南小学校跡地は校門に「立入禁止」の札があった頃とは様子が一変しています。

長南集学校の開設以来、平日・休日を問わずに徐々に利用者が多くなり、運動場・体育館を利用する団体、イベント等の開催をはじめ、休日等には親子連れも多く訪れるようになりました。しかも最近では、長南ドライブイン（飲食店）も出来て駐車場も満車の賑わいも見せてくれています。

そんな、旧長南小学校については、まだまだ改善と発展の余地が

あり、さらなる利活用を目指していくために住民・利用者目線から再整備に関して、何か質問をします。

利用者が多くなっている体育館は、雨漏りで床面などの補修が必要ですが、どうなっていますか。

財政課長

床面については8月下旬に修繕しました、雨漏り原因は見つかっていないので、経過観察をしています。

非常時のガリの貸与は

問

地震時などの非常時に備えて、長南集学校に体育館のガリを貸与すべきと考えますが、貸与できるか伺います。

全体的な管理を含めて検討

財政課長

全体的な管理の中でガリの貸与を考えていますが、非常時については優先的に検討をします。

駐車場利用の見直しをすべき

問

旧長南小学校の駐車場は利用者が多様化して、不足する時もあり、従来の使用法などを見直しと駐輪場スペースの確保について伺います。

早急な見直しは考えていません

財政課長

利用者の方が、それぞれ工夫した駐車に努めてくれていますので

早急な見直しは考えていません。
なお、駐輪場については検討します。

運動場の公園的機能の整備は

問

運動場については親子連れや子供たちの利用が増えています。運動場の遊具などは運動場が空いているときにしか使えません。

公園的機能として整備できないか伺います。

現時点では考えていません

財政課長

公園的機能の整備については現時点では考えていませんので、設置されている遊具等では子供たちの遊び場としての有効活用をお願いします。

隣接する公園の活用と整備は

問

隣接する長南公園は利活用されていくようですが、危険な遊具などを撤去して、フェンス1枚で隔てられている隣の運動場と一体活用ができないか伺います。

再整備について検討

福祉課長

長南公園の再整備・活用については、総合的な観点から有効活用の方向性を見いだせるように、今後検討をします。

町長

隣接する公有地の有効活用について検討するとともに、町内の公園については住民目線に立った管理運営に努めてまいります。

豊原の太陽光発電所について

長南町は二つの区域が対象



和田和夫 議員

問

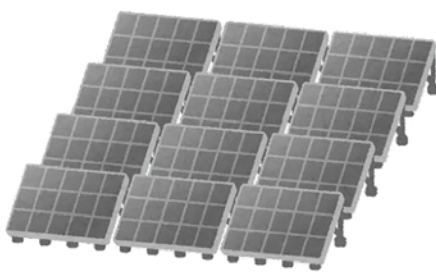
豊原の長久寺裏から茂原市の立木・三ヶ谷の太陽光発電所は、事業面積101ha、年間発電量7600kWで、町の世帯数の5倍の消費電力に相当します。

町の対応と計画書についてお聞きます。

産業振興課長

町は2つの区域が対象で土地所有者は68名です。地元説明会では調整池の規模、残置森林の管理方法、工事中の土砂流出対策等の意見が出されました。計画書では、区域外へ土砂等が流出しない

よう仮設沈砂池及び流失防止策、暗渠排水の設置、盛土や法面保護などへの対策が記載されています。



通学路の安全点検について

問

八街市で通学路下校途中の列に大型トラックが衝突し、男子児童2名が死亡する事故が起きました。町は通学路の安全点検を行いましたか。

8月4日に緊急安全点検を実施

学校教育課主幹

スクールバスの停留所周辺の危険箇所、バスを待っているときに通過する車のスピードに恐怖を感じる箇所、車止めのポールが設置されていない箇所などがあげられ、どんな対策が講じられるか関係機関と確認、協議しました。

危険箇所の対応について

問

国や県では信号機や歩道、道路標識の設置・改修などは年々減らされています。県に対して交通安全施設整備事業への予算増額を要望すべきではないでしょうか。

対応できるところは、今年度中に

学校教育課主幹

早急に対応できるところは、担当部署で今年度中行うことを確認しました。見通しが悪い交差点は樹木伐採、道路の横断歩道は減速ドットの路面標示、歩道にグリーンベルトの路面表示をします。また、関係機関を通じて予算要望を行っていきます。



国保の子どもの均等割について

問

国においては、子ども・子育て支援の拡充として、「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等

の一部を改正する法律」の改正が行われ、いすみ市では未就学児の均等割を半額にする措置を前倒して今年から実施しました。本町でも、子育て世代の負担の軽減のために子どもの均等割の軽減を検討する考えはありますか。

前倒しではなく来年度に実施

健康保険課長

国保加入者の構成は高齢者や低所得者が増加傾向にあり、財政基盤が脆弱であることに加え、1人当たり医療費も高く財政状況も厳しい状況です。

令和4年度から国や県からの財政支援を受けられるので、制度に則って国民健康保険税の子どもの均等割の軽減を実施いたします。

西部工業団地計画 跡地について

提案企業の資金調達の状況を静観



大倉正幸 議員

問 株式会社ライ
ブの事業計画の
進捗状況を伺います。

財政課長

世界的なコロナ禍と
いう特殊な状況下であ
りますので、現状は企
業と定期的に連絡を取
り合った上で、企業側
の資金調達の動向を静
観している状況です。

循環型農業の事業
計画の進捗状況は

問 2年前の議会
全員協議会でこ

の事業の説明を受けま
した。コロナ禍とはい
え、2年間ほとんど進
展がない状況です。企

業の状況を待っている
というのを、いつまで
続けるつもりか伺いま
す。

対抗できるような
事業・提案に期待

町長

町の立場は、62 ha の
計画跡地の大半を所有
する地主であり、現状
は、循環型農業の事業
を実施したいとの企業
提案に対して、地主と
して土地を貸付けるこ
とがふさわしいかどう
かの検討をしていると
ころです。

循環型農業による活
用について興味を持っ
て町が取り組んできた
のは、この土地を県か
らいただいたときの利
用計画に近いという経
緯があるからです。

相手側の企業には、
「ほかに土地を活用し
たいという良い事業提
案があれば、同じテ-

ブルに上げて議論して
いきます。」と言っ
てあります。

いつまで待つかと言
うことですが、対抗で
きるような良い事業提
案をする企業が現れな
い限り、これは待つし
かないのかなと考えて
います。

アウトドア総合スポー
ツ施設を提案します

問

私は今までの
経緯を鑑み、今
後この話が進んだとし
ても賛否を問われたと
きには反対したいと考
えています。町長は反
対するのなら対案を出
してくださいと前々か
らおっしゃっています
ので、対案を用意しま
した。

私はアウトドアの総
合スポーツ施設のよう
なものにしてみたらと
考えています。メイン
のモータースポーツと

行部はどう感じるか伺
います。

地域の皆さんの意向
に沿って進めていく

町長

この跡地活用にあ
たっては、町民の皆さ
んの雇用、収入の

もと、そして町の発展
につながるような企業
に担っていただきたい
という思いがありま
す。また、地元の活用
促進協議会もあります
ので、そのような場で
しっかり議論してい
だき、地域の皆さんの
意向に沿った形で進め
ていくべきと思ってい
ます。

少なくとも循環型農
業はそういう経緯を踏
まえてきていますの
で、同じような形で取
り組ませていただけれ
ばと思っております。

マイナンバーカードの役割は

デジタル社会の基盤となるもの



河野康二郎 議員

問

マイナンバー
カードの役割と
機能について伺いま

す。

税務部長

デジタル社会の基盤となるものであり、現在、行政手続きのオンライン申請・公的身分証明書として利用・各種証明書の取得などに使用されています。

また、健康保険証や運転免許証との一体化やスマートフォンに搭載などが今後予定されており、自治体独自の活用も可能となっています。

遅れの原因と普及促進の取り組みは

問

普及が進まない原因を「普及

か利便性か」の卵が先か鶏が先かの議論に求め、生活を守る手段という視点が欠けていることから、国民の信頼理解が得られていません。

デジタル改革が進む中で、全庁的な組織を立ち上げ計画的に取り組むことが必要ではないのか伺います。

全庁的な取り組みと出向く活動で

税務部長

普及率は、全国35・9%、県36・4%、本町29・0%です。使う機会が少なく、メリットを感じられないことから普及が進んでいないと考えます。今後は、

全庁的な取り組みで普及を図り、企業などとの連携も視野に普及促進に取り組みます。

また、カードを普及させることを第一に、受けのスタイルでなく出向くPR活動などにも取り組んでいきたいと考えています。



まちづくり、地域づくりの概念理念の実践は

問

第5次総合計画の中で概念理念は謳（うた）われています。

その理念の共有化作業を職員個人に委ねることなく、全庁的に組織的な取り組みとして進めるつもりがあるか伺います。

人材育成と情熱を持った職員で

企画政策課長

職員が町民の立場にたって、地域の課題を自らの課題として認識する意識の醸成を図り、課題解決に取り組む人材育成が必要です。その上で、共に地域をよくしたいという情熱を持って取り組むことが重要と考えています。

発想の転換・変革が求められている

問

発想の転換と変革を求めるデジタル改革と、町長の「新しい時代の流れに対応するまちづくり」について伺います。

意識改革と能力を引き出す体制を構築

町長

デジタル改革は、国の状況を適切に捕捉しながら、行政全般に取り入れていく必要があると認識しています。職員には意識改革を求め、全庁を挙げて取り組む考えです。

総合計画にあたっては、職員が自ら考え行動できる、職員の能力を最大限引き出せる体制を作りたいと考えています。

また、町民への情報の周知共有化については、広報やLINEなどの様々なツールを通じて実践してまいります。

全農家参加型農業の評価は

成果は8農事組合法人の設立



岩瀬康陽 議員

問

町は、全農家参加型農業を掲げて、農地の集積や、地域のリーダーとなる認定農業者の育成、及び集落営農組織づくりに取り組んでおります。

町は、この全農家参加型農業を、どのように評価していますか。

農地保全課長

全農家参加型農業は、農用地の荒廃を未然に防ぐため、集落営農と土地利用の推進などを推進計画に位置付けて、進めております。現在までに8農事組合法人の設立と、水田

349haを集積しておりますが、若い担い手は確保出来ていません。

今後は、各集落での話し合いを進めて、地域の中心経営体を明確にすると共に、若い担い手を発掘してまいりたいと考えております。

農業経営を多角化すべきでは

問

本町農業は、稲作中心の農業

になっております。若者が就農するには、家族を持つて安心して生活できる、農業所得が必要になります。このため、稲作中心の農業経営から、作物栽培や販売事業等の多角化に、転換すべきではないでしょうか。

多角経営のあり方を模索する

農地保全課長

国は、中山間地域での所得と雇用を確保するため、地域の特性を活かした複合経営等の多様な農業経営を、推進しております。本町でも経営の多角化に向けて、野菜や花の栽培を試験的に行いました。が、粘性土壌などの事情により、定着しておりません。

今後は、国が提示している法人・家族経営等に向けた「複合経営モデル」などを参考に、本町にあった多角経営のあり方を模索して、進めてまいります。

用語解説

複合経営モデル

米、野菜、果樹等の作物の栽培や、畜産等を含めた多様な経営の組合せにより、所得を確保する経営のこと

有機農業に取り組みべきでは

問

国は、世界的な脱炭素化に伴

い、有機農業への転換を進めています。本町も多角経営の一環として、水田や遊休農地・耕作放棄地等を活用して、有機農業や有機栽培による施設園芸に、取り組むべきではないでしょうか。

少しずつ進めていければ

農地保全課長

将来的には、有機農業を含めた、温暖化防止の取り組みを、展開して行ければと考えております。また施設園芸は、少ない面積で収益を上げられますので、取り組む意欲のある、若い人材を確保するための環境作りから、進めて行ければと

考えております。

家庭教育支援チームの進捗状況は

問

昨年の定例会の答弁で、家庭教育や子育てを支援する家庭教育支援チームを、コミュニティスクールの連携も視野に入れて、組織化していきたいとのことでしたが、進捗状況をお聞かせ下さい。

令和4年度に設立出来るよう進める

生涯学習課長

現在まで、教育委員会内で協議等を行うと共に、近隣自治体への聞き取りなどを行っております。今後は、関係課との協議等を実施して、令和4年度に設立出来るように、進めてまいりたいと考えております。



坂本に在住
もとよし
本芳 晶糸 さん

ちやうなんの 若い力



笠森に在住
いとう
伊藤 いずみ さん

長南町に越つてきて

私は、長南町に越してきて、もうすぐ2年になります。

最初は、知り合いもなく不安な気持ちもありました。ですが、娘の通う保育園の先生など優しく親切にしていただき不安な気持ちはすぐになくなりました。また子育て支援も多く大変助かっております。

そして自然豊かとい

ずっと長南町

私は、長南町で生まれ育ちました。現在も町内に嫁いで、三人の子育てと仕事の忙しい毎日をご過ごしています。昔を振り返ると、保育所へはバスが満員になる程の人数で登校、小学校へは集団登校、中学校へは長い距離を自転車で行っていました。今では懐かしく、昔の姿を見る事

が少なくなってきたことに寂しく感じています。親となり、少子高齢化が進んでいるのだと実感します。長南町は、子育て・介護・地域などに手厚い支援がいつぱいあり、有難く思います。この住み良い町を、若い世代に知ってもらい、昔の姿をまた見られる日を望んでいます。

う点も魅力の一つです。家の近所でホテルを発見し娘と一緒に感動した事は忘れられません。散歩していると、笠森観音の参拝客の方に「こんなに自然豊かな場所におうちがあった羨ましいです」と声を掛けられ大変嬉しく思いました。

いつまでも自然豊かな長南町に暮らしていきたいと思っています。

議会を傍聴してみませんか？

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限する場合があります。

次回の定例議会は、
12月7日(火)から
開会の予定です。

スマホで議会を見よう！



長南町議会



検 索

左の QR コードを読み取ると、町議会のホームページでアクセスすることができます。

「議会だより」や「会議録」などのコンテンツを見ることができます。

※公開されるまでは一定の期間を要します。

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松	野	唱	平
委員長	宮	崎	裕	一
副委員長	森	川	剛	典
委員	加	藤	喜	男
同	和	田	和	夫
同	岩	瀬	康	陽

編集のあとで

編集後記を書いている段階では、コロナ第5波が収束に向かっていますが、皆さんに、この議会報を読んでもいただいている時には、どのように変わっているかは全く不明です。

「さて、何が言いたいのでしょうか？」

コロナや環境の変化が激しい、この情報化時代に9月議会の内容がお手元に届くまで、早期編集をしても2か月ほどかかりました。

今は「このタイムラグを許していただけですか？」

残念ながら、まだ情報処理システムは過渡期にありますので、もう少し時間をください。

今後は充実した紙面ベースの取組と新たな情報提供・共有化手段の確保を委員会でも考えています。今月号は議会ホームページのQRコードを取入れました、ご視聴下さい。

(森川 剛典)